

意見聴取会 意見陳述申込書

天塩川流域委員会 宛

天塩川の河川整備・管理について、次のとおり意見を述べたいので申し出します。

平成 17年 6 月 14日

1. 意見陳述申込者

ふりがな
ご氏名

年齢 56 歳

性別 男 ・ 女

ご住所 上川郡下川町

2. ご意見

別紙のとおり

下流の街を洪水の被害から守ることを目的に、下川にダム建設の話が持ち上がって20年ほど経ちます。現在、ダム本体の着工には至っていませんが、雄武につながる道道の付替工事が進んでいます。

ダムが出来ることで水没するサンル地区の方には、先代が苦勞して開拓し慣れ親しんだ土地を手放すなど、犠牲を強いられた方も多くいます。

大事業を進めるには、多くの時間と多くのお金、また多くの方の協力も必要です。そのため今日までかなりの時間も費やされたと思います。流域委員会では今後数十年先の天塩川のありかたについて話されていますが、その中ではサンルダムについての賛否が主にされているかに思われます。またみんなで決めたことも10年先、10年先には、時勢により変わっているかも知れません。現在のダム計画は昭和50年代の洪水被害から決められたものと聞いています。たまたま近年天塩川に洪水による被害が少ないというだけかも知れません。そういったいろいろな背景を見据えて流域委員会が話合われることを望みます。

現在、新聞・テレビで異常気象という報道がよく聞かれますが、異常気象とは30年、50年に訪れるものと考えられていましたが、今の時代いつ起きるか分からない状況にあります。

※上記のご意見記入欄が不足する場合は、本意見陳述申込書と併せて別紙で提出して下さい。